

大歯技広報

発行所
 一般社団法人 大阪府歯科技工士会
 大阪市住吉区我孫子5-14-7
 TEL06-6699-4400/FAX06-6697-4100
 発行者 清水 潤一
 編集者 森 直美
 購買料定価 1部 50円
 銀行振込 リソナ銀行 あびこ支店
 口座番号 (普) 0289274
 名義 (一社) 大阪府歯科技工士会
<http://www.daishigi.org/>
<mailto:daishigi@oak.ocn.ne.jp>
 発行予定日: 4月・5月・6月・8月・10月
 12月・1月・2月



大阪府知事 松井 一郎



新年明けましておめでとうございます。

大阪府歯科技工士会の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

高齢化が進展する中、歯と口の健康づくりを支える人材である歯科技工士の皆様には、府民の健康保持・増進に大きく貢献していただいているのをはじめ、少子化が進む中、優れた人材を確保するために、貴会は高校生を対象に積極的にPR活動を展開されています。こうしたご活動・ご尽力は、歯科保健医療の推進や健康寿命の延伸にも大きく寄与するものであり、深く敬意を表します。

現在、大阪府では、「人類の健康・長寿への挑戦」をテーマとした2025年日本万国博覧会の誘致をめざし、取組みを進めているところです。万国博覧会は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック後の日本の成長の起爆剤となる世界的なイベントであり、その実現に向け、国、経済界と一体となったオールジャパン体制のもと全力で取り組んでまいります。

さらに「変革と挑戦」を基本姿勢に、これまでの成果を土台に、民間、市町村をはじめ関係機関と連携しつつ、具体的な取組みを本格化する年にしたいと思えます。とりわけ、健康医療分野においては、誰もが健やかで心豊かに生活できる社会の実現をめざし、府民の健康寿命の延伸などの取組みを着実に推進します。

皆様におかれましては、府民の皆様が心身共に健康で豊かに暮らすことができる社会の実現に向け、今後とも、歯科口腔保健施策をはじめ、大阪府政の推進にご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と、本年が皆様にとりまして、すばらしい年となりますことを心よりお祈りいたします。

も く じ

年頭所感	1~2
時の話題・各種お知らせ	3
テクニカルエッセンス	4~5
淀川まつり・実技研修会	6
第9回 理事会報告	7~8
第1回 広報部会報告・第5回 組織部会報告・第3回 技対部会報告	8
フェミニンフォーラム・府民公開講座・営業セミナー	9
フェミニン通信・私の町の風景	10
リレー編集	11
支部コーナー『北東支部だより』第47号	12
支部コーナー『中央北支部だより』第30号	13
支部コーナー『中央南支部だより』第32号	14
支部コーナー『南大阪支部だより』第27号	15
支部コーナー『北大阪支部だより』第26号	16



平成29年 年頭所感

一般社団法人 大阪府歯科医師会

会 長 太 田 謙 司



謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、本年が会員の皆様、ご家族にとりまして実り多く、また幸多き年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

私が会長職に就任してからの3期目も、残すところ半年足らずになりました。この間の会務の中で最も力を注いできた一つは学術関係の活動であります。ご存知のように毎月学術講演会を開催し、さらに実習を含む学術講習会を年に数回開催しております。歯科医療に携わる我々は歯科医学の進歩・発展に常に注目し、生涯弛まぬ自己研鑽に励むことにより、良質な歯科医療を患者さんに提供し続けなければなりません。

その活動の一つが昨年の近北歯科医学大会であり、大阪から最新の歯科医学情報を発信できたと考えています。このような情報を会員に提供することは歯科医師会としての重要な責務であり、我々は学ぶことから、それを実践に移せる立場にあるという、非常に魅力的な職業に就いているとも言えます。ぜひその魅力を次世代にも伝えるために、本年も学術活動のさらなる充実を目指したいと考えております。

もちろん歯科保健活動、地域歯科医療活動、休日緊急歯科診療、障がい者歯科診療、そして前会長時代にスタートした夜間緊急歯科診療についても引き続きその充実努めてまいります。最近大企業でも労働環境について問題が指摘されています。本会におきましても事務局組織の再編に取り組んでおりますが、事務局員全員が働きやすい職場とすることが、同時に会員に資する環境を作ることに繋がるでしょう。

さて、中央に目を向けると現政権の政策は社会保障費の削減と患者負担の増加に向かい、ひた走っているのが現実です。そして平成30年の医療保険・介護保険の同時改定を控え本年の動きは大変重要であると考えます。今年は世界情勢を含めて何が起こるのかまったく見通せない状況ではありますが、このような時にこそ我々は学術専門団体として、確固たる信念のもと国民のための歯科医療を守り充実させるために努力しなければなりません。国民皆保険制度を有名無実にしないためにも、社会保障制度がしっかりと機能するためにも大阪府歯科医師会は出来る限りの努力を重ねてまいります。

どうか本年も旧年に増してご指導ご鞭撻、そしてご協力をいただくことをお願いして年頭の所感といたします。





盆踊りの音がうるさいとのことで、無音（ヘッドホン装着）の盆踊りがあるらしい。除夜の鐘がうるさいとのことで中止に追い込まれたお寺があるらしい。違和感をおぼえるのは私だけであろうか、その地域が選択した結果であろう。一時の風物詩を犠牲にしてまでも個々の生活が大事と言う事であろう。「美しいものを美しいと感じる」ことの大切さ、情操の場を失っていく次世代に不安をおぼえる。親も子もエリート社会を目指す結果がここにあるのだろうか。

元来、エリートとは選ばれし者、すなわちその道の匠たちを指すものであったらしい。大阪府歯科技工士会では、7年前より「匠の技を見る」と銘打った研修会を開催している。来年度より全国へ波及する勢いである。日本の歯科技工は世界トップレベルにあるが、日本人の職人気質が合っているのかもしれない。

いま、歯科界がホットである。新聞でパナソニックの新健康管理システム紹介記事を見た。改善点として新たに睡眠と歯周病を追加したと書かれていた。日本歯科新聞にて、日経新聞Web版「読まれる記事週間ランキング」3位に歯科関連記事が入っていたことが紹介されていた。昨今、一般社会においても歯科と医科の垣根を越える情報を、単なるブームとしてではなく、よく耳目にするようになったと感じる。歯科医療界において口腔と全身の関係が分子レベルで解明され、エビデンスが確立されつつある証左である。歯科医療従事者の一員である我々にとっても喜ばしいことであり、更にその一翼を担っていくためには科学的知識と技術の研鑽に励まなくてはならない。

昨年度より一部保健導入されたCAD/CAM技工においては、最先端技術と匠の知識・技を融合させながら、よりスタンダードな仕事として確立させなくてはならない。当会としては、大阪府の助成を得てCAD/CAM研修会を開催し3年目を向かえるところであるが、CAD/CAMに翻弄させられることなく、CAD/CAM技工は本業であることを業界として示していきたいものである。牽いては経済基盤の確立、環境整備に繋がり、国民歯科医療に貢献できる「仕事」として次世代へ引き継がれていくことであろう。

副会長 西 康文

平成29年 2月～3月活動日程

2月

- 4日(土) 三役会・理事会
 // 支部長会・会計・技対・学術・組織各部会
 18日(土) 日技理事会
 19日(日) 本会・歯技協共催
 「個人歯科技工所向け営業セミナー」
 26日(日) 北東支部学術講演会
 // CAD/CAM 講習会

3月

- 5日(日) フェミニンフォーラム
 // 北大阪支部学術講演会
 10日(金) 阪大卒業式
 11日(土) 三役会・理事会・支部長会
 12日(日) 大阪府歯科衛生士会「府民公開講座」
 19日(日) CAD/CAM 講習会

会館休館日のお知らせ

2月：4日を除く土曜・日曜・祝日です。

3月：11日を除く土曜・日曜・祝日です。

会費引き落とし日のお知らせ

☆ 2 / 8 (水) …… 3月分

☆ 3 / 8 (水) …… 4月分

引落日の前日までにご入金をお済ませください
 ますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員の皆様へ

ご自宅や会社の住所が変わられた場合は、お手数ですが、速やかに本会へご連絡をお願いいたします。

TEL 06-6699-4400

FAX 06-6697-4100

メール daishigi@oak.ocn.ne.jp

会員慶弔制度のご案内

本会の慶弔制度では「入院見舞金」や、子どもが生まれた際の「出生祝金」や、「結婚祝金」などが一定の要件を満たした場合に給付されます。

詳しくは「定款・諸規程集23P」もしくはホームページ
<http://www.daishigi.org/?p=660>をご参照ください。

テクニカルエッセンス

北大阪支部 堀之内 孝彦

はじめに

インプラントの上部構造の設計には、審美的かつアクセスホール処理などの理由により、セメントリテインが多く使われてきました。しかし近年メンテナンスのしやすさや残留セメントの生体への影響などから、スクリーリテインでの設計が増加してきました。

そこで問題になるのがアクセスホールの位置です。トップダウントリートメントの考えによりチェアサイドとの連携が密になり、インプラント埋入は上部構造が作りやすいようになってきています。また、ガイドを用いた術式も一般的になってきており、埋入ポジションはベストな位置にある場合が多くなってきました。

しかし骨質や骨量の問題など、さまざまな原因により、設計通りの埋入が出来ない場合もまれにあります。そこで、アクセスホールの角度を最大 25° まで変更して補綴物を作製出来るシステムについてご紹介いたします。

製 作 法

①印象材にガムシリコンを流し、適当な大きさにカット後、石膏を注入します。その後トリマーにて削り模型を完成させます。現在は分割複位模型にする場合が多く、その場合は精度の問題を考慮してジロフォーム模型（アマンギルバッハ社）にて製作しています。



(図 1)



(図 2)

②専用のプラスチックスリーブを対合との関係を見ながら調整してワックスアップを行います。(図 3 - 5)



(図 3)



(図 4)



(図 5)

③完成したワックスアップをスキャンして細かな調整を行います。

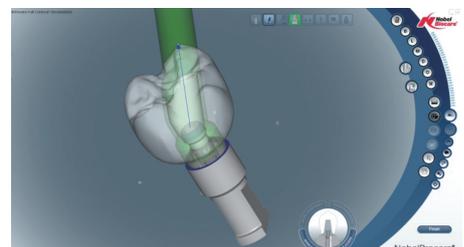


(図 6)

※ワックスアップを使ったダブルスキャン法とソフト上でのデジタルワックス法とどちらでも可能です。

④PCにて角度補正を行いセンターに注文します。

スキャンを外注しお願いする場合は、あらかじめワックスアップ上にマジックなどでアクセスホールの位置をマーキングしておくとお外注ラボのとのやり取りが楽になると思われます。



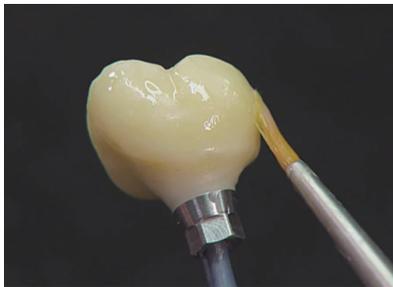
NobelProcera®

⑤ワックスアップと実際に出来上がった補綴物とのアク
セスホールとの角度の違いがわかります。

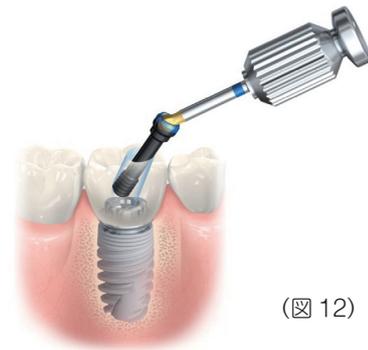


(図 7)

⑥センターより届いたジルコニアクラウンを着色して完
成させます。現在色調が 6 色用意されているので、製
作する補綴物のシェードに近い色を選んで発注すると
着色作業がスムーズにできます。



(図 8)



(図 12)

この時専用のドライバーと A S C 用のネジが必要で
す。ジルコニアと金属部分は想像以上にしっかりと
はまっているので、取り扱いは慎重に行うのが好ましいで
す。



(図 13)

Set 時の類側面観。

臨床例

このケースはかなりの部分をポーセレンでカバーして
欲しいとの要望があったため、ポーセレン築盛分をカッ
トバックして仕上げたケースです。(図 9 - 13)



(図 9)

口腔内補綴セット前の状態。



(図 14)

同咬合面観。



(図 10)
完成した補綴物。



(図 11)

ジルコニアとインプラント接合部の金属部分はネジに
よって一本化されます。

終わりに

近年のデジタルでの補綴物製作は日進月歩です。今後
の歯科医療は口腔内スキャナーなどデジタル機器が一般
的になると思われます。今後もさまざまな勉強会などへ
積極的に参加することで、自身の臨床に役立てていき
たいと思います。

本稿の執筆にあたり、資料提供していただきました
ノーベルバイオケア社および、症例の掲載を快諾してく
ださった神奈川県川崎市開業の坂本歯科医院、院長坂本
耕一先生に深く感謝の意を表します。

淀川祭

平成 28 年 11 月 12 日 (土) 午後 10:00 ~ 15:00、
新大阪歯科技工士専門学校にて開催された「淀川祭」に
青年部が参加させていただいた。

アートグラスを先着 50 名で作って頂く内容で進めて
いたが、いつの間にか待ち時間が出来るぐらい好評で、
時間内に何とか終われるぐらい盛況のもと終わった。



新入会者

*** 1月入会 (1名)**

中央北 太田 史明

大阪歯科大学歯科技工士専門学校卒

「実技研修会」開催

11月6日(日) 新大阪歯科技工士専門学校で『無調整
クラウンへの挑戦』と題した実技研修が開催されまし
た。

10月に行われた講演会の内容で今回の実技をしまし
た。講師の榊原功二先生は咬合に関しては日本の歯科技
工業界になくてはならない存在で、噛み合わせのみで講
習を行うことができる唯一の歯科技工士です。

今回は理論と実践を2回コースで丁寧に指導してい
たできました。30名の参加者が日常臨床に近い様に自分
自身の印象を平均値以上の咬合器にマウントをして、
その中の1歯ワックスアップするという講師側にとって
非常に難しい研修でした。1級2級3級と持ち寄る模型
は様々で咬合器もバラバラ、しかし一人一人のワックス
アップをチェックしてアドバイスや修正していただき、
とても濃い内容の実技研修会でした。

大阪府歯科技工士
会は全国で一番の会
員数です。その全て
の会員の方々に良い
と思っていただける
研修会等を今後も企
画、開催できればと
思います。



第 9 回 理事会報告

日 時：平成28年11月12日（土）15：00～17：00

場 所：大阪府歯科技工士会館3F

会長挨拶：今年も年末近くなりあわただしい時期を迎えています。大阪の活発な行事運営の影響が日技も色々な動きが出てきている。療養中であつた長久理事が本日復帰されました。役員の皆さんも体に気をつけて会務を遂行してください。

◎11・12月度の日程の確認

◎第8回理事会報告の各部確認

◎一般報告

①日技報告

・認定ラボ制度について検討されている旨の報告。

②10/13「労働保険事務組合監査」報告

・労働局より監査に来られ、適正に執行されているとの報告があつた。

③10/15「東淀川区歯科医師会みんなの健康展」出席報告

・西副会長出席

④10/29「大阪歯科保健大会セレモニー」出席報告

・清水会長出席

⑤10/29「全技協認定模擬試験」出席報告

・卒業試験の前の審査に清水会長が出席

⑥11/4「東洋医療専門学校・卒業研究発表会、テクニカルコンテスト」出席報告

・岸本専務出席

⑦11/8「歯科医療安全管理体制推進協議会」出席報告

・山下副会長出席。委員は全体で7名であつた。院内感染対策についての講習会を開催予定。

⑧11/10「近畿支部役員会」報告

・近畿支部会員の事前登録者助成金3,000円の手配がまだ行われていない県技は参加人数明細の最終名簿の提出を要請した。

⑨11/12「新大阪淀川祭」出席報告

・青年部が主となり、アートグラスを出品した。

◎各部報告

【財務部】

①中間監査報告

・11/2本会において監査会議を担当役員、各監事出席のもと開催した。監事団より本会・共済会計については適正に執行されているが、支部会計に一部修正があつた。

②11月分会費納入状況の確認

③10月末執行状況の確認

【総務部】

①10/17「歯技協・技工所向け営業セミナー講演の協力依頼」報告

・2/19エルおおさかにて開催する予定。

②10/21「枚方市立長尾中学校講演」報告

・例年通り滞りなく終了した。

③裁定委員会報告

・戒告により自主退会となつた。

【福祉厚生部】

①結婚祝金支払い報告…北東支部2名

【組織部】

①日技関係

・「組織拡充支援金支給結果」報告

1) 8/21南大阪支部学術講演会

2) 9/4学術講演会

3) 9/10・11技工学会

4) 9/25中央南支部学術講演会

5) 9/25CAD/CAM

6) 10/16学術講演会

・「再入会奨励キャンペーン」の件…10/1～3/31までの期間限定で、再入会者の入会金を支援するキャンペーンを実施する。

②学校説明会について

・3校で終了し、残り2校についても順次開催していく。

【学術部】

①10/16「学術講演会」・11/6「実技研修会」報告

・10/16…合計96名（会員76名・学生20名）

・11/6…合計35名（会員23名・学生11名・未入会員1名）

②H29.1.29「匠の技を見る」開催決定

・内容…ワイヤークラスブ屈曲

③日技関係

・「生涯研修カード」追加仕様の件…カード仕様の一部変更と、会員自身で受講履歴の閲覧が出来るようになった旨の報告。

・ロゴマークバッジの送付の件…生涯研修8期修了者に対し、ロゴマーク入りバッジを贈呈する。

・「指定研修」開催意向回答提出報告…しない方向で回答済。

・「生涯研修」年間計画書提出報告…別紙参照

◎審議事項

【総務部】

①年末調整の委託先について

・件数も多く今年からマイナンバーも絡んで来るため、年末調整をメインにしている業者に委託する。

②府立学校への歯科技工職PRポスター&リーフレットの確認

- ・各自校正をしていただき修正点があれば速やかに連絡をいただきたい。1月には発送していきたい。また、費用を共済金から借り入れる件について承認される。ただし、監事より返済計画提出の要請があった。

③業務始めについて

- ・毎年、年明けに行っていたが、業務の見直しとともに業務始めをなしとする。

【財務部】

- ①会費免除申請…病気会免1名・出産会免1名…承認される。

【福祉厚生部】

①新年互礼会について

- ・会費についての確認…昨年同様、一般会員の個人負担金4,000円、共済会計より6,000円助成する。
- ・担当役割表の確認
- ・式次第（案）の検討
- ・手土産について承認される。

②献血ボランティアの交通費について

- ・本会行事としては行わず支部対応でお願いしたい。

【広報部】

①新年号進捗状況・2月号企画案について

- ・新年号の再確認と2月号企画案について承認される。

◎その他

1. 会員数状況・入会・退会予定者の確認
2. 平成29年度事業計画・予算案提出期限…11/30必着
3. 京都府技基本研修の案内
4. 年末懇親会の件
 - ・12/10理事会後18：00～難波の道頓堀ホテルにて開催。
5. メール連絡の件
 - ・PCメールの確認がすぐできない環境の場合、携帯に自動転送の設定をするなど、各自責任を持って行う事。

第1回 広報部会報告

日時：平成28年11月12日（土）18：00～19：00

場所：大阪府歯科技工士会館1F

内容

- ①平成28年度大歯技広報年間発行スケジュールについて
 - ・平成26年度9・10月号合併号より大歯技広報を、日本歯技に同封して発送するため原稿締切日が変更となり、2年が経過した。各支部の広報理事の方々の締切日の対応もなれてきている。
 - ・支部のコーナーも定着し、各支部の情報交換の場として活用されており好評である。今後も協力をお願いした。

②私の町の風景、リレー編集の確認

- ・来年度の年間スケジュールにて、各支部の担当月を確認し、来年度も引き続き協力をお願いをした。

③その他

- ・今後とも、大歯技広報の充実、HPのさらなる活用を軸に活動していくことを確認した。
- ・新執行部になり、大歯技広報の最終頁に、会長のあいさつ、理念を掲載した。またフェイスブックを立ち上げ、メール会員の登録を促進し、広報誌を通じ会員への発信を図る。

第5回 組織部会報告

日時：平成28年11月12日（土）18：00～19：00

場所：大阪府歯科技工士会館2F

内容

①青年部活動計画について

- ・今後の各支部青年部活動内容・連絡方法について話し合った。

②平成29年度組織部事業計画について

- ・5支部合同新入会歓迎会・技工士会入会後案内
- ・青年部・女性部合同 匠の技
- ・各在校生への入会説明会
- ・優秀学生の会館招致と記念品授与式を開催
- ・各校との連携イベント
- 上記について話し合った。

第3回 技対部会報告

日時：平成28年11月12日（土）18：00～19：00

場所：大阪府歯科技工士会館2F

内容

①平成29年度事業計画について

- ・事業計画案の報告を行い、事業の日程及び中身について説明を行った。

②部会勉強会について

- ・社労士を招いて平成29年2月に行う事が決定し、各支部からの質問等を依頼した。

③従事者届けに伴う免許番号未登録者について

- ・再依頼を行う

④平成29年2月に行う講習会についての説明

⑤歯科医院内で作製されるCAD/CAM冠について

- ・部員から「CAD/CAM冠装置の施設基準に歯科医院内に技工士が配置されていることとあるが、現行守られていない状態が一部あるので会としての対応」の依頼を受け、次回理事会にて検討していく。

フェミニン通信

私は歯科技工士2年目で、1年目はデンチャー専門のラボに勤めていましたが、昨年の4月から自費専門のラボに勤め始めました。今までとは社員数も仕事内容もガラッと変わりました。知識も技術も何もない私に様々な種類の仕事をさせていただき、日々勉強させて頂いている事にとっても感謝しています。

そんな今のラボでは1、2カ月に一度、社内での勉強会&食事会をしています。勉強会では一人が自分でお題を考えて実習をしたりパワーポイントを作成し発表するというものです。食事に関しては、スーパーへ買い出し



会社での勉強会 & ご飯会で作った
お好み焼き

に行き、会社で簡単なものを作ります。それを食べながら発表を聞いたりみんなでのんびり話したりと、仕事はなかなかゆっくり話す時間がないので、この機会に交流を深めています。

休日は友人とショッピングやご飯に行ったり、連休などは少し遠出をすることもあります。その他には自分のやりたいことをしたり、自宅でのんびり過ごしたりとリフレッシュするために使っています。新入社員のみなさん、まだまだ慣れない事もあると思いますが、仕事だけではなく自分の時間も大切にして毎日を充実したものにしてください。

中央北支部 平野 亜由美



京都の美山かやぶきの里

私の町の風景

中央北支部



南国のリゾート宮崎県

見渡す限りの青い空と海、輝く太陽、緑豊かな山々、そして南国のリゾート地といえば、九州南東部に位置する宮崎県です。今回は私の生まれ育った宮崎県について紹介したいと思います。

宮崎と言ったらやっぱり「食」です。マンゴーに日向夏、チキン南蛮、宮崎牛だけでなく、カツオやブリ、鮎など多くの美味しい食べ物があります。

そして次に、知らない人が多いと思いますが、宮崎県は日本神話発祥の地として知られ、古くから語り継がれる数多くの神話や伝説があります。県内各地に神話の舞台となるゆかりの地が点在しており、神話や伝説が人々の生活の中で息づいているまさに「神話のふるさと」なのです。

その他にも、温暖な気候と充実したスポーツ施設を生かして毎年、プロ野球やJリーグをはじめ、実業団や学生など多くのチームがキャンプ・合宿を行っています。

日本発祥にまつわる日向神話の舞台を訪れてルーツを探るのもよし、高千穂や青島など風光明媚な観光地でリフレッシュするのもよし、サーフィンやゴルフなどのアクティビティをするのもよしです。宮崎は都会では味わえない空間を味わうことができます。是非一度魅力がたくさんつまんだ宮崎に足を運んでみて下さい。

橋口 優香



リレー編集集

担当支部: 中央北

新人歯科技工士が今、思うこと

わたしは歯科技工士になって2年目です。CAD/CAM オペレーターとして歯科技工所に勤務しています。

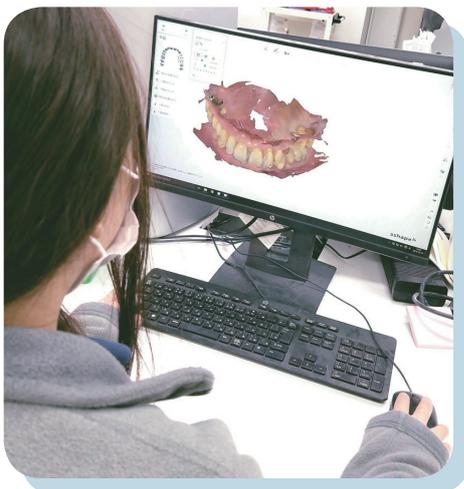
口腔内スキャナーやデザインソフト、切削加工機が歯科医院に少しずつ導入されてきた現在、患者さまにとっても「歯科技工」が身近になったのではないかと思います。一方で、歯科医院内でコンピューター画面を見ながら「歯」をデジタルデザインして切削加工機で作製したならば、歯科医師が「歯科技工士」の必要性を感じなくなるのではと危惧しております。そんな中、今後の歯科技工業界で生き残っていくには「歯科技工士」が今後何を学んでいけば良いのでしょうか。

色調云々以前に歯牙形態、歯肉に適した形態、顎運動から骨や神経組織に至るまで様々なことを理解して三次元的空間認識能力を発揮し、それらを各患者の口腔内に反映させられるデザイン力をもつ「歯科技工士」であること。また、患者さまの口腔内で適合する「歯科補てつ物」を作製するために、歯科医師や歯科衛生士とコミュニケーションを取れる能力を養うことが大事かと思っています。今のわたしは、そのどれも成しえず、スタートラインに立てていない部分もあります。

でも、焦らず一歩ずつ自分の技術、知識を高め、前を向いて頑張っていきます。改めて思うのは、「歯科技工」は奥が深く面白い仕事です。

これからも優秀な女性歯科技工士を目指して頑張っ参ります。

田口 美緒



～ 簡単カスタマイズ ～

歯科技工を始めて30数年、デンチャーを作ってきましたがワイヤークラスプにはいまだに苦勞することがあります。なぜかある一本に悪戦苦闘、同じ所で同じ間違いをしたり鉤先をわずかに短く切ってみたり初歩的ミスが続きへこみます。

さて、そのワイヤーを曲げるプライヤーのひとつヤング、上下の平面と曲面で線をつかみ曲げるタイプでこの上下の面に溝が掘ってあります。(写真)

この二つは左が歯科技工学校入学時購入のヤング、右は最近格安で購入したヤング、どちらも一番先の溝は自分で掘ったもので簡単カスタマイズ、少し細かい曲げや細い線などバードピックに持ち替



えなくても使えるので便利です。すでに最初から彫ってあるものもありますし親父の使っていたヤングも僕が歯科技工を始めた34年前には溝が掘ってありました。いつの時も使いやすく自分に合った道具を作るのも技術向上になるのでは。

補足ですが、今回試しに格安ヤングを買ってみました。が、まったく使い物にならなかったです。(写真右)

剛性が弱く、多分、材質も弱いんでしょうね。バードピックも同時購入しましたが、さっさと先が開き没。今はあまり使わない金冠バサミもビンディングワイヤーすら滑って切れない状態、分かっていたものの予想以上に使えないものでした。

上原 剛

次回担当支部のお知らせ

3・4月合併号の「リレー編集」と「私の町の風景」は、**中央南支部** 担当です。

支部コーナー

『北東支部だより』
第 47 号

● 北東支部学術講演会のご案内

日 時：2017年 2 月 26 日 (日)

- 講演会 13：00 ～ 16：30 (受付12：30～)
- 懇親会 17：00 ～ (希望者のみ／参加費：3,500円)

場 所：マイドーム大阪 (第2会議室)

受講料：会員・学生 … 無 料

申込先：大阪府歯科技工士会 FAX／メール

FAX 06-6697-4100 メール daishigi@oak.ocn.ne.jp

※申し込みの際には、懇親会の出欠も併せてお願い致します。
2016年11月20日～2017年2月25日 (定員になり次第締め切り)



小山邦宏先生
(株) デンタラディア

『機能するパーシャルデンチャー へのキーワード』

欠損補綴における対応でパーシャルデンチャーが依然多数を占める中、その対応において臨床上容易ではないケースが数多く存在するのも事実である。欠損歯列と残存歯の状態は個々により多様であり、その欠損に対応する補綴装置も多種多様である。本セッションでは歯科技工士の手技的技法によるものに頼られる部分が依然大きく、携わる歯科技工士の押えておくべき基礎知識も広範囲にわたる。本講演でその要点を述べたいと思います。



今西秀郷先生
ZEAL ISM (ジールイズム)

『Viva Denture Technician』 ～患者満足度の高いデンチャー製作～

近年、超高齢化社会を迎えた現在、多数歯欠損の患者が多く存在しそれに伴い歯科治療においてデンチャーテクニシャンの需要は今後も高まっていくと考えられる。日々日常臨床の中で、デンチャーテクニシャンが何を考えて義歯を製作しているかを発表させていただきます。

☆講演会後に2時間程度の懇親会を予定しています！是非ご参加下さい！☆

北東支部忘年会 開催

平成 28 年 11 月 27 日 (日)、京橋にて北東支部忘年会が開催されました。

幅広い年齢層の方々に参加して頂き、忘年会ならではの雰囲気を楽しみました。

このような幅広い年齢層で集まれることも技工士会の魅力と思い、今後もこのような機会を増やすことができると感じました。



● 北東支部会員状況 (平成28年12月現在)
会員数 310名 (男性 273名 女性 37名)

● 行事予定
平成29年2月26日 (日) 北東支部学術講演会

支部コーナー

『中央北支部だより』
第 30 号

● ブログのご紹介

支部ではブログを開設し、会員の皆様に本会（大阪府歯科技工士会）や支部主催の勉強会のお知らせをしています。

またブログへの投稿希望の方は自由にアップしていただけます。

ID/パスワードなどは支部行事などでお知らせしています。

▶▶ 下記アドレスまでアクセス

<http://blog.livedoor.jp/chuoukita/>

● 広報からのお知らせ

支部ではホームページも開設していますが、閉じてはどうかと広報理事 上原は思っています。

本会が一般社団法人化され規約・定款など支部独自のものがなくなっています。勉強会の申し込みなども本会申し込みになっていますし問い合わせも本会へ直接していただくほうが二度手間にならなくてよいかと思われます。また最新情報はブログでアップしていますし本会のホームページも充実してきました。

一度役員会にてご意見をお伺いして 6 月総会までにどうするか決めたいと思います。

会員の皆様のご意見もお寄せいただければありがたいです。

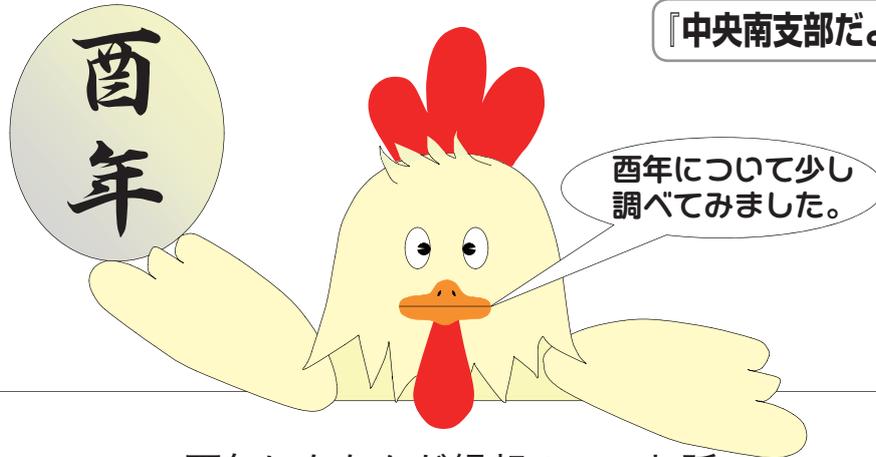
w44synos@yahoo.co.jp 広報上原まで



支部コーナー



『中央南支部だより』第32号



酉年にちなんだ縁起のいいお話

その一、 皆さんは桃太郎がなぜ「さる、きじ、いぬ」を家来に選んだのかご存知でしょうか？
また、桃太郎が退治した「鬼」とは一体何なのかご存知でしょうか？

そもそも「鬼」とは中国から伝承した架空の魔物であることはよく知られています。
そこで、「鬼」の姿を今一度おもいおこしてみると、頭には角がはえて鼻はあたかも牛の
ようです。そして、虎のパンツを履いています。これは、方位を十二支で示した丑虎の
方角を表していると言われていました。

古来、中国では北方民族の脅威や、冬には北方から猛烈な寒気が押し寄せることから
北東の方角（丑寅の方角）は凶であるとされてきました。日本でも家を新築するとき
「鬼門（丑寅の方角）」を意識した設計をするのはこれに由来すると言われています。

さて、なぜ「さる、きじ、いぬ」を家来に選んだのでしょうか？物理現象でもそうですが、
ある突出した現象を抑制するには真逆の現象を与えることは良く知られています。
例えば、騒音を緩和するために騒音と逆波長の音を流す（防音フェンス上部のふくらんだ
部分にはスピーカーが内蔵されている）ことや、熱いお風呂を冷たい水で温度調節する
こと等がこの干渉作用を利用したものです。

では、方位に戻りますが、丑寅の逆方位は「酉戌」にあたります。桃太郎は、鬼を退治
するには「きじ（とり）、いぬ」だけでは心もとないと思ったのでしょう。そこで、「さる」
を味方に入れたいのですが、古来より犬猿の仲といわれている「さる」を味方につける
ために一肌脱いだのが「きじ（とり）」だったというわけです。

このように、酉年は前年に生じた様々な厄介事を干渉して未来に繋げると云われてい
ます。

その二、 酉年の「酉」という漢字は酒に由来すると云われています。日本酒でも洋酒でも酒は
瓶や樽に入れて熟成することでその味わいが増すとされています。

「酉」という漢字は上記に由来して物事を熟成するという意味をもっているそうです。
「花の咲かないときは根を伸ばせ！」ともいいますが、長年打ち込んでいることがなかなか
開花しなくても、くさらずにこの熟成期をうまく迎えることで大輪の花が開花する年
なるように願うところです。

中央南支部 広報

支部コーナー

『南大阪支部だより』
第 27 号



新年明けましておめでとうございます。

昨年におきましては、皆様方には大変お世話になりました。本当に有難うございます。

本年も何卒ご協力の程、宜しくお願いいたします。

何とか、今置かれています歯科医療業界、なかんずく歯科技工業界、皆様と共に少しでも良く成ります様に、清水新執行会のもと、悪あがきをして参りたいと思っていますので、皆様知恵をかして頂きますよう宜しくお願い致します。



支部長 小原 雅生

●平成29年度 事業計画 (案) ●

- 1月 28日 支部新年会
- 2月 5日 青年部学術大会
- 2月 支部役員会 本年度の打ち合わせ
- 4月 支部総会 19時～堺福社会館 3F 第2会議室
- 5月 支部学術講演
- 5月・6月 新入会歓迎会並びに懇親会
- 6月 4日 岸和田むし歯予防展 (岸和田保健センター)
- 6月 5日 堺スマイル館フェア (堺市口腔保健センター)
- 9月・10月 支部会
- 10月16日 大阪狭山市健康まつり (狭山市保健センター)
- 11月 6日 堺市美原区健康まつり (美原区民センター)
- 11月23日 堺市歯ッピー健康フェア (堺市口腔保健センター)
- 1月 大阪府歯科技工士会 新年互礼会

いよいよ迫ってきました 南大阪支部 青年部学術講演会!!

予定通り 平成29年 2月 5日(日) 堺市産業振興センターに於きまして、講師に **市原 克彦先生** を迎え、***デンチャー制作のデジタル化について** 講演して頂きます。
ご参加の程よろしくお願い致します。

●南大阪支部会員状況

(平成 28 年 12 月現在) 会員数 153 名



支部コーナー

『北大阪支部だより』
第26号

学 術 講 演 会 開 催

北大阪支部、初の11月開催の学術講演会を、26日に新大阪歯科技工士専門学校で行いました。これまで北大阪支部は例年3月に学術講演会を開催してきましたが、今年度、支部の新たな試みとしてもう一つ学術講演会開催致しました。

当日は土曜日の18時から講演会という、これまでにない日時での開催でしたが、支部会員47名、学生5名、歯科医師会から5名の参加で、講演会を企画した支部役員の想像を遥かに凌ぐ盛況な集まりとなりました。

講演1は（一社）吹田市歯科医師会の吉竹賢祐先生の『インプラント補綴は技工士まかせ？』インプラント補綴全般の解説、及び歯科医師と歯科技工士との良好なコミュニケーションを吉竹先生は講演されました。インプラントではインプラント歯周炎予防がとても重要であり、アバットメントや上部構造の補綴の形状がインプラント歯周炎の原因となる。インプラントの審美、清掃性は歯科医師と歯科技工士の連動が肝であると、吉竹先生は説いていました。

講演2は日技認定講師である十河厚志先生の『症例に適した上部構造の設計とデンタルデジタルソリューション』

口腔内に適応した上部構造の形態設計とCAD/CAM技術の優位性を十河先生は講演されました。口腔内の状況によっての上部構造形態の分類と、それぞれの適応限界を理解し、歯科医師と歯科衛生士と共に、提供可能な上部構造の見解統一への働きかけが歯科技工士に求められている。

そしてこれまでのアナログ的な技工法では限界があったインプラント補綴CAD/CAM技術で飛躍的な向上をしていると十河先生は解説されました。

今回の学術講演会は、今年度初の2度目の講演会で土曜の夜に開催という、異例の集まりでしたが、講演内容もとても高度でかつ盛況であったのは、北大阪支部にとって大変大きな成果となりました。

